

年 月 日

## 目標工賃達成指導員対象施設の配置状況

当該施設・事業所の前年度の利用者数の平均値……(A)	
職業指導員及び生活支援員の数 $\{(A) \div 6\}$ ……(B)	
職業指導員及び生活支援員に目標工賃達成指導員を加えた数 $\{(A) \div 5\}$ ……(C)	

職業指導員及び生活支援員の氏名		常勤換算後の人数	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
合計	(B) ≤		①

目標工賃達成指導員の氏名		常勤換算後の人数	
1			
2			
3			
4			
5			
合計	常勤換算1.0 ≤		②

職業指導員及び生活支援員に目標工賃達成指導員を加えた常勤換算後の人数	(C) ≤		① + ②
------------------------------------	-------	--	-------

添付書類	○工賃向上計画 ○従業者等の勤務体制及び勤務形態一覧表(別紙2)
------	-------------------------------------

注1:(A)は前年度の利用者数の延数を当該前年度の開所日数で除して得た数とする(少数点第2位以下切り上げ)。1年未満の実績しかない場合は、便宜上定員の90%を利用者数とする。

注2:(B)は前年度の利用者数の平均値を6.0で除して得た数とする。(C)は前年度の利用者数の平均値を5で除して得た数とする。

注3:目標工賃達成指導員加算を算定する場合に作成し、都道府県知事に届け出ること。

注4:工賃向上計画を添付すること。

年 月 日

目標工賃達成指導員対象施設の配置状況

記入例

当該施設・事業所の前年度の利用者数の平均値……(A)	30人
職業指導員及び生活支援員の数 [(A)÷6] ……(B)	4人
職業指導員及び生活支援員に目標工賃達成指導員を加えた数 [(A)÷5] ……(C)	5人

職業指導員及び生活支援員の氏名		常勤換算後の人数
1	A	1
2	B	1
3	C	1
4	D	0.5
5	E	0.8
6		
7		
8		
9		
10		
合計	(B)≦	4.3 ①

常勤換算後の人数が、  
必要配置数(B)以上である  
こと

目標工賃達成指導員の氏名		常勤換算後の人数
1	A	1
2	B	1
3		
4		
5		
合計	常勤換算1.0≦	2 ②

目標工賃達成指導員の  
配置数が1.0以上である  
こと

常勤換算後の人数が必要  
配置数(C)を超えてい

職業指導員及び生活支援員に目標工賃達成指導員を加えた常勤換算後の人数	(C)≦	6.3 ①+②
------------------------------------	------	---------

注1: (A)は前年度の利用者数の延数を当該前年度の開所日数で除して得た数とする(少数点第2位以下切り上げ)。1年未満の実績しかない場合は、便宜上定員の90%を利用者数とする。

注2: (B)は前年度の利用者数の平均値を6.0で除して得た数とする。(C)は前年度の利用者数の平均値を5で除して得た数とする。

注3: 目標工賃達成指導員加算を算定する場合に作成し、都道府県知事に届け出ること。

注4: 工賃向上計画を添付すること。